

## 経産省「IT経営企業百選」に県下から2社

ダイヤ工業

効果的な提案で売上増

Orb

売れ筋つかみ商品拡販

医療用品メーカーのダイヤ工業(株)(岡山市南区古新田1125、松尾正男社長、資本金1000万円)とネット通販の(株)Orb(倉敷市吉岡242-1、河井七美社長、資本金200万円)は、

6月9日、経済産業省の「2016年攻めのIT経営中小企業百選」に選定された。

ダイヤ工業は、長年蓄積してきた取引実績を分析。個別の顧客ニーズを推測することで電話応対時にCTI(コンピューター電話統合)システムを活用することで、誰が接客しても顧客1人ひとりに合った商品提案ができる体制を確立させ、売り上げアップにつなげている点などが評価された。松尾社長は「経営資源

が広域に事業展開するにはIT活用が不可欠。今後も積極的に投資していきたい」と話している。

Orbは過去の注文履歴データやインターネットから収集した急上昇検索ワードなどのリサーチデータを分析し、リアルタイムの流行や売れ筋商品を把握することで商品の拡販につなげているほか、情報を生かし地元企業の商品開発や販売支援にも取り組んでいる点が評価された。5月には主婦層の在宅勤務活用の取り組みが認められ同省の「はばたく中小企業・小規模事業者」にも選ばれており、河井社長は「ダブル表彰を励みに、売る戦略で地元企業のネット販売促進に貢献したい」としている。

同百選は、収益拡大など「攻め」の分野でのIT活用で成果を上げている企業を昨年から3年間で100社を選出するもの。今年度は全国から27社が選ばれた。



選定を喜ぶ松尾社長(左)と河井社長